

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券・・・償却原価法（定額法）によっている。

その他の有価証券

・時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産なし

(3) 固定資産の減価償却の方法

什器備品・・・・・・定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

賞与引当金・・・・・・ 職員に対して支給する賞与の支出に充てるため、賞与支給見込額のうち、当事業年度の負担額を計上している。

退職給付引当金・・・・ 職員の退職給付に備えるため、期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込方式によっている。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	500,000,000	0	0	500,000,000
小 計	500,000,000	0	0	500,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	4,125,036	3,377,926	0	7,502,962
運営資金等積立資産	92,541,555		4,465,850	88,075,705
給付金等準備積立資産	46,416,990	7,368,882	4,631,250	49,154,622
産業プラザ修繕等準備積立資産	44,160,157	0	0	44,160,157
小 計	187,243,738	10,746,808	9,097,100	188,893,446
合 計	687,243,738	10,746,808	9,097,100	688,893,446

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産				
投資有価証券	500,000,000	500,000,000	0	0
小 計	500,000,000	500,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	7,502,962	0	0	7,502,962
運営資金等積立資産	88,075,705	0	88,075,705	
給付金等準備積立資産	49,154,622	0	49,154,622	
産業プラザ修繕等準備積立資産	44,160,157	0	44,160,157	
小 計	188,893,446	0	181,390,484	7,502,962
合 計	688,893,446	500,000,000	181,390,484	7,502,962

- 5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車 輛 運 搬 具	550,000	336,783	213,217
什 器 備 品	4,194,280	894,275	3,300,005
合 計	4,744,280	1,231,058	3,513,222

- 6 満期保有目的の債券の内容並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内容並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時 価	評価損益
基本財産			
東海東京証券 第5回群馬県公募公債(20年)	100,000,000	94,120,000	△ 5,880,000
野村証券 第185回地方公共団体金融機構債券	100,000,000	89,664,400	△ 10,335,600
SMBC日興証券 大阪府公募公債 第430回	100,000,000	97,490,000	△ 2,510,000
SMBC日興証券 第69回東京電力パワーグリッド	100,000,000	91,940,000	△ 8,060,000
東京都公募公債(東京グリーン・ブルーボンド)第9回	100,000,000	97,720,000	△ 2,280,000
合 計	500,000,000	470,934,400	△ 29,065,600

※すべて満期時における元本が保証されている円建ての債券である。

- 7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金(事業費, 運営費)	東京都大田区	0	763,937,000	763,937,000	0	-
合 計		0	763,937,000	763,937,000	0	

- 8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常外収益への振替額	該当なし